竹取物語

山東京山作
香蝶楼国貞画
八編

へ13
3690
8

竹取物語上下編

京山作
國貞画

森屋寿板

竹取物語ノ編 上下

京山作
國貞画

森屋壽板

門へ13
號3690
卷8

竹題

青嵐帝亞思君祖紹
喜枝懷榮邑長閑
閑風雨和思生鑾
南甲秀力龍唐條
陶作

樹若れ木こ井しりのつくるかさを人こ見ゑる
新の赤本

天保十二丑夏稿本
同寅の秋さらに

板元 森屋治兵衛

竹取八編

清瓶
走筆之作意一時之戯手上梓播布供世上之覧汗顔恒不止
○吉田の公達
梅若丸
花里
是無他為青蚨機心也噫乎可恥〻〻
○梅若の母 班女前
お戈
○月花屋の娘於仙

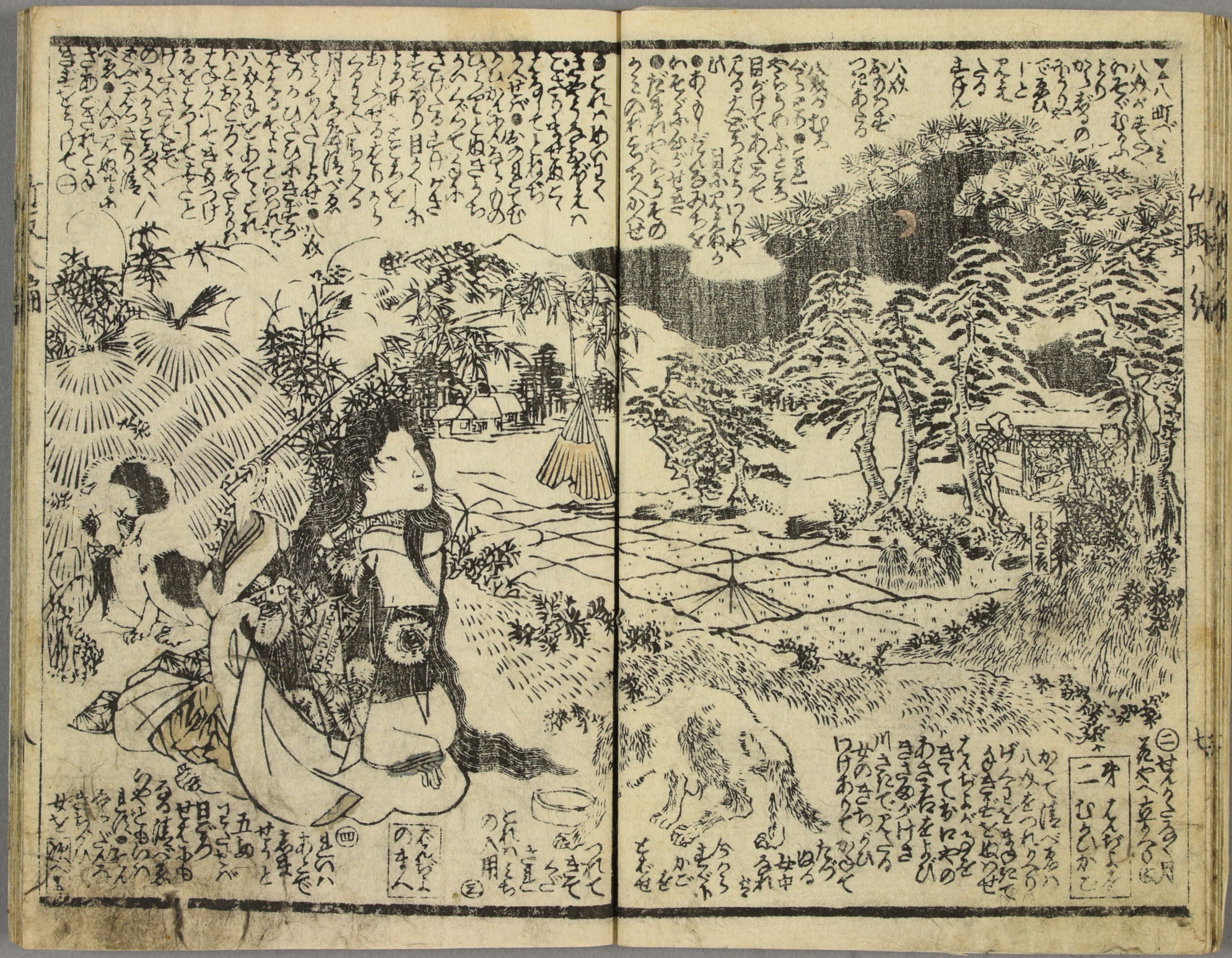
竹そう物ぐさ八へん上るえん
大黒舞の図
若九おせん

踊ごよみ
おの百
踊若元
ちとせの八ぢ

こんぢゃくの山人
ぜロやもさ吉

女房お百
二の巻
本りん
不とりの八次

月見や
清べえ
子とけの
八次
(二)
(三)
(四)
(五)
(六)
その三


あさぢ
二 せんぐさ
花やへ草
二 むしかご
三 とれハ
四 ハ枚のまん

お百
あさぢ
ちんぢよ
不とけの八ぬ
梅若丸
ちせん

竹ごろへん
上をきり
國貞画

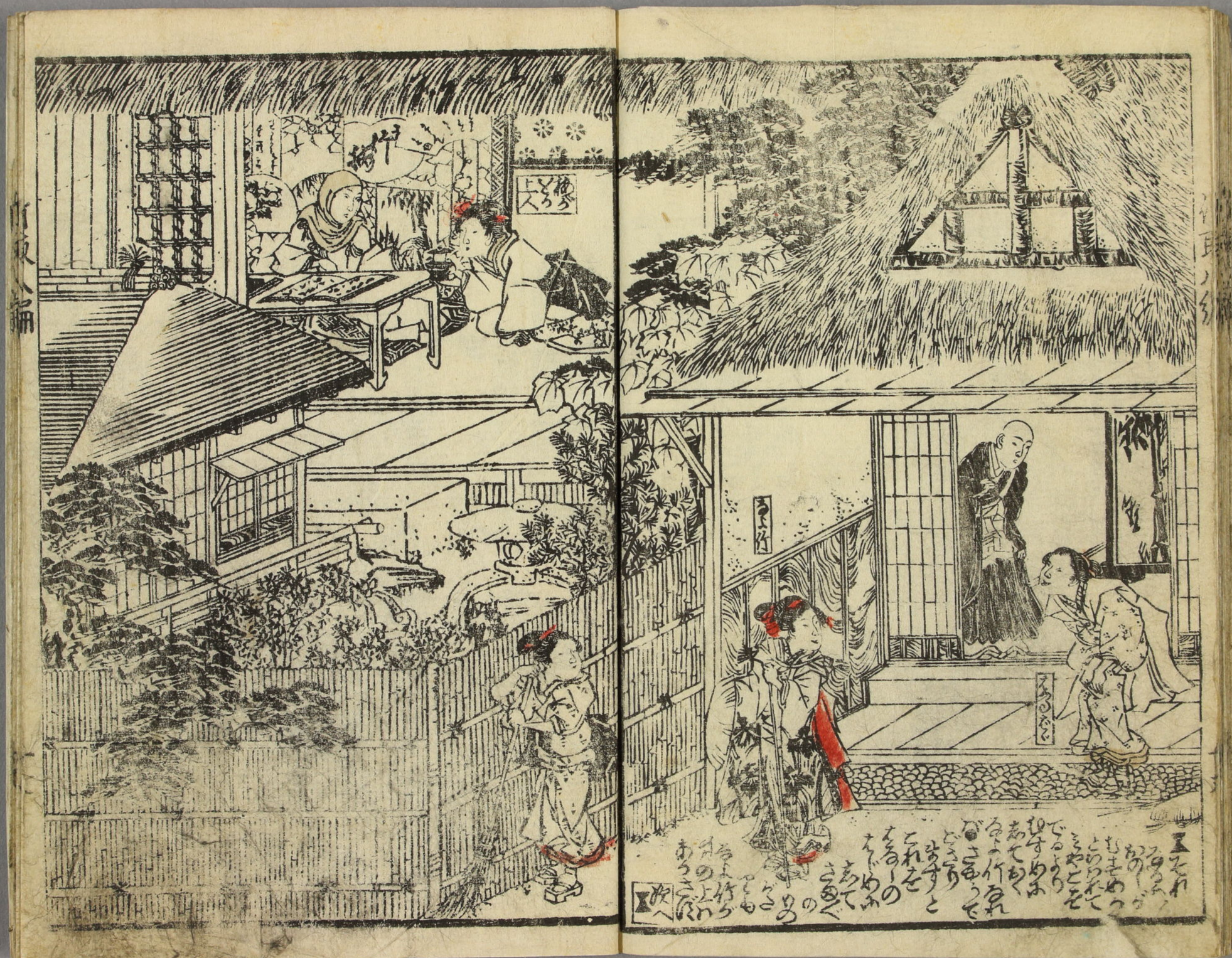
おち
おち百
おち百
おち
おち
おち百

あさ吉
おかな
あら井
幸やく
清べゑ
お土ロ

猪べえ
あさ吉
お七
お百
あさ吉
お百
お吉

清八
あくた十郎
お吉
お久
おせん
お吉
おとせ
ひ竹

四
二の巻
三
四
五
六
お七
お七
上方の人
上方の人
五十人
上方の人
上方の人
上方の



夢ろう上人

江戸名所
南てんま町三丁目
坂本氏
仙女ろう
美子ろう
四十八せんい
太おろう
清水ねこ
上ひ

上人

京山作國貞画
竹取八編終巻